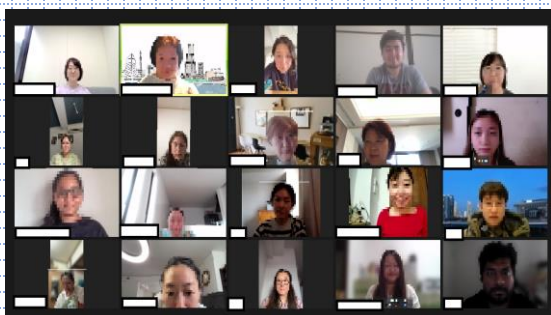


オンライン初期日本語教室 「はじめての横浜～日本語で話そう」冬コース

主催：(公財)横浜市国際交流協会

この講座は初めて日本語を学ぶ人、日本語学習経験はあるが横浜に初めて来た人を対象とした教室です。毎回学習者が楽しめるテーマを選び、冬コースのテーマは「健康」で、病院に行くときに必要な日本語を学習し、最後に学習者同士が「自分の健康法」について発表しました。各コース、1～4回目は自己紹介や日本語がわからない時の対処のしかたや、日本語でどのようにいうかを学習しています。冬コースは日本語学習を初めてする方も多く、一つ一つ丁寧に理解できたかどうか確認しながら進めていきました。日本語だけでは伝わらないところは英語や中国語なども使いながら、学習者によりそって学習しました。

日本に来て間もない場合、言葉がわからないので1人で病院に行く機会がないことも多く、このテーマに関心がある学習者が少ないのではと不安はありましたが、実際やってみると熱心に耳を傾ける学習者が多く、「保険証、診察券、処方箋」等、病院で必要な言葉を繰り返し発音し、ドラッグストアで自分の症状に合った薬を買うフレーズも一生懸命繰り返し練習していました。「自分の健康法」については「白湯を飲みます」、「プロテインを飲みます」、「歩きます」、「野菜をたくさん食べます」などそれぞれ自分の健康法を紹介することができました。



参加者の声

- 生活に役立つ情報があった。
- 日本語が上手になった。
- グループの雰囲気がよかった。
- 横浜の情報がよかった。
- オンライン教室がよかった。

教室名

「はじめて横浜～日本語で話そう」冬コース

講師

小澤照恵さん(日本語教師、認定 NPO 法人地球学校)
押野成美さん(日本語教師、認定 NPO 法人地球学校)
木下真理子さん(日本語教師、YOKE日本語教室)
伊藤直美さん(日本語教師、YOKE日本語教室)

日時

2024年1月12日、16日、19日、23日、26日、30日
2月2日、6日、9日、13日、16日、20日
14:00-15:15 全12回

場所

オンライン (Zoom)

対象

横浜市在住、来日したばかりの人、16歳以上の人
日本語を学習した経験がない、始めたばかりの人

参加者数

日本語学習者 15人(のべ 130人)
(中国 3人、韓国 3人、フィリピン 3人、インド 2人
メキシコ 2人、ネパール 1人、台湾 1人)



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama Nihongo Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会(YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします！



初期日本語教室「はじめての横浜～日本語で話そう」秋コース

「はじめてのよこはま」冬コース カリキュラム

カリキュラム

| 日にち | | Can-do | いろどり | はじめまして | 横浜情報 | |
|-------|------|---|-----------|--------|--------------------|--|
| 1月12日 | 第1回 | 教室案内&自己紹介(名前・国) | | | | |
| 1月16日 | 第2回 | 時間、場所に合わせたあいさつができる。 | 1課 | | 豆まき | |
| 1月19日 | 第3回 | 相手の言っていることがわからない時間き返すことができる。 | 2課 | | 防災 | |
| 1月23日 | 第4回 | 日本語の言い方がわからないとき、どういえばいいか質問して、その答えを理解することができる。 | 2課 | | 図書館① | |
| 1月26日 | 第5回 | 第2～4回の復習(ひらがな) | | | 公共交通機関 | |
| 1月30日 | 第6回 | 体の部位や症状について話すことができる | 初級 15課 | ユニット10 | 図書館② | |
| 2月2日 | 第7回 | 病院に行くことができる | | | アンケート | |
| 2月6日 | 第8回 | 薬局やドラッグストアに行くことができる | | | 商店街 | |
| 2月9日 | 第9回 | 第6～8回の復習(カタカナ) | | | 春節 | |
| 2月13日 | 第10回 | 健康にいいこと、悪いことを話すことができる | 初級 16課 | ユニット11 | 横浜市多文化共生総合推進センター案内 | |
| 2月16日 | 第11回 | 自分の健康法などを話すことができる | | | 公園(梅&桜) | |
| 2月20日 | 第12回 | 自分の健康法を発表する | | | 地域の日本語教室案内 | |

冬コースは、日本語を学ぶのが初めての方も多く、ゆっくり、少しずつ丁寧に話していました。言い回しが難しかったのか何度も言い直しながら頑張っていました。2回目のあいさつでは、仕事で途中抜けする学習者が「お疲れ様でした、お先に失礼します」を使っていました。3回～5回は日本語がわからない時の聞き返しや言い方の回で、自分のわからない物の名前をお互いに質問しました。6回目からは冬コースのテーマの「健康」について学びました。顔の部位や体の部位の名前、「～が痛いです・かゆいです」などの症状、病院の受診のし方、医者とのやりとり、薬局やドラッグストアでの薬の買い方などを学び、病院に行ったことがある学習者は体験談を話していました。「健康にいいこと、悪いこと」では、皆さんそれぞれに「毎日、歩きます」「野菜をたくさん食べます」、中には「夜中の3時までオンラインゲームします、健康に悪いことです」と話している人もいました。11回目は、「自分の健康法」を話し、12回目の学習発表につなげました。

教室の基本的な流れ

| | |
|-------|--------------------|
| 13:45 | ZOOM入室開始 |
| 14:00 | 教室開始 簡単なアイスブレイク |
| 14:10 | グループ活動(2～3人の小グループ) |
| 14:50 | 全体活動 |
| 15:00 | 横浜情報 |
| 15:10 | 次回の案内 |
| 15:15 | 終了 |

横浜情報(例) 「春節」



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営:公益財団法人 横浜市国際交流協会(YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします!

